

IZUMI

PALM-12A

圧着工具

裸圧着端子・スリーブ(P・B)用

●ご使用の前に必ずお読みください●
 詳しい使用方法は台紙内側の取扱説明をお読みください。
 正しい圧着方法等を掲載しています。

〔電線コネクタと電線の組合わせ〕

端子・スリーブ呼び JIS	電線抱合容量 (mm)	圧着マーク
1.25	0.25~1.65	1
2	1.04~2.63	2

△注意・警告

- この工具は銅線用裸圧着端子、銅線用裸圧着スリーブ用です。
- 活線の圧着は危険です。絶対にしないでください。
- 線材に適合する端子またはスリーブをお使いください。適合してないと圧着不良により機器の故障や火災の原因になります。
- 電線は端子またはスリーブの呼びと工具のタイ位置とを正しく合わせてください。
- 圧着に際しては上記表に記載されている端子またはスリーブの電線抱合容量の範囲を守ってください。
- 圧着後は端子またはスリーブに表示される圧着マークで、正しいタイで圧着が行われたことを確認してください。
- 圧着成形が完了しないとハンドルが開かない構造になっています。ハンドルが開くまで荷重を加えてください。
- 圧着不良の原因となりますので、圧着完了時にタイ先端がタッチしていることを確認のうえ、ハンドルを開いてください。
- 成形確認機構が解除されていない状態でハンドルを無理に開いたりハンドルが全開する前に閉じないでください。
- 高所作業の際は、ご自身に安全ベルトを着用して、工具の落下にもご注意ください。
- 工具をハンマーやベンチの代わり等、圧着作業以外の用途に使用しないでください。また工具を改造して使用しないでください。
- ご使用前に軸部のガタツキや圧着部に損傷がないか点検してください。ガタツキや損傷がある場合は修理に出してください。ガタツキや損傷があるまま使用されますと圧着不良により機器の故障や火災の原因になります。
- 軸部の摩耗による圧着不良を防ぐため月1~2回軸部に注油してください。またサビによる圧着不良を防ぐために、ご使用后、油布で圧着部を拭いてから保管してください。
- 各軸に摩耗によるガタが生じる等、損傷が見られた際は使用しないでください。
- 圧着不良を未然に防ぐためにも当社で定期点検（有償）を受けることをお勧めします。（年1~2回）定期点検で補修が必要と判定された場合は、費用をご連絡の上、弊社にて対応もさせていただきます。

品質表示

頭部材質／機械構造用合金鋼
 焼入れ／頭部 42~46HRC
 ハンドル部 46~49HRC
 グリップ／エラストマー樹脂
 全長／172mm
 重さ／220g

販売元

マクセルイズミ株式会社

〒399-8721
 長野県松本市大字笹賀3039番地
 TEL 0263-58-5757 FAX 0263-86-1002
<http://www.izumi.maxell.co.jp>
 E-mail miz-e-robo@maxell.co.jp

口外NO.



111068040
 Rev.1

裸圧着端子
 スリーブ用
PALM-12A

IZUMI**マクセルイズミ株式会社**

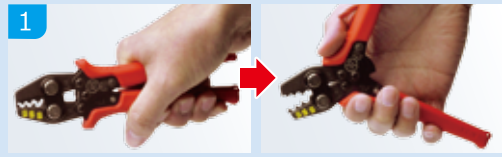
圧着工具

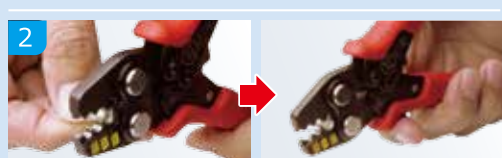
裸圧着端子スリーブ(PB)用

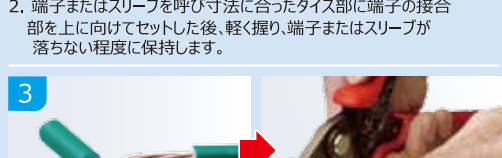
◎取扱説明書◎

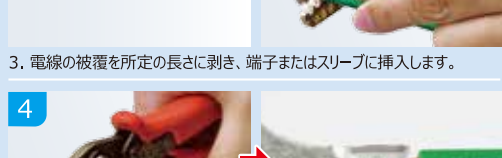
- ご使用前に必ず本説明書をお読みください
- 説明書の使用方法を必ず守り安全に注意してご使用ください。

▼使用方法

- 

1. ハンドルが自力で開くまで、つよく握ってハンドルを開きます。
- 

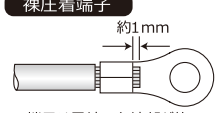
2. 端子またはスリーブを呼び寸法に合ったダイス部に端子の接合部を上に向けてセットした後、軽く握り、端子またはスリーブが落ちない程度に保持します。
- 

3. 電線の被覆を所定の長さに剥き、端子またはスリーブに挿入します。
- 

4. 成形確認機構が解除されハンドルが自力で開くまで荷重を加えます。ハンドルを開き、圧着した端子またはスリーブを取り出し正しく圧着されていることを確認します。

▼圧着する際の目安

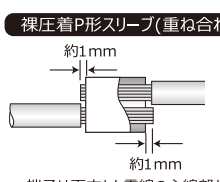
裸圧着端子



約1mm

端子は電線の心線部が約1mm出た状態で圧着する

裸圧着P形スリーブ(重ね合わせ用)

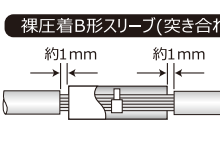


約1mm

約1mm

端子は両方とも電線の心線部が約1mm出た状態で圧着する

裸圧着B形スリーブ(突き合わせ用)



約1mm

約1mm

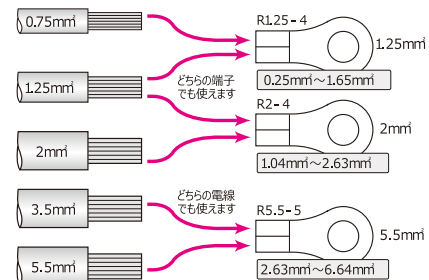
B形スリーブは電線止めに心線部が接触した状態で圧着する

IZUMI

▼製品の特徴

- 先端がストッパーの役割をしているため、端子またはスリーブを基準以上潰すことはありません。
- トグル機構採用により単位ストロークあたりの所要握力を軽減しました。握力の弱い方でも必要な圧着力がラクに得られます。
- 成形確認機構内蔵により圧着が完了しないとハンドルが開かない構造になっています。
- 端子及びスリーブの仮押えが行えます。
- ダイス寸法表示部両面とも色付きで、使用位置確認がしやすくなっています。
- 手にやさしいエラストマーグリップを採用し連続作業でも疲れません。

▼電線サイズに合わせて端子のサイズを選びましょう



- 1.25mmの電線サイズは1.25・2.0の端子またはスリーブどちらでも使用できます。

※端子またはスリーブと電線の組み合わせについては台紙裏面をご確認ください。

▼適正な圧着工具を使用してください。



- 裸圧着端子・スリーブ以外の電線コネクタには使用しないでください。絶縁被覆端子などで使用した場合、過度の圧着により電線が切れて機器の故障や火災の原因になったり、工具を傷める恐れがあります。

▼圧着不良が無いか確認しましょう

- 圧着後、位置のスレや電線の挿入不良、正しい呼び寸法が刻印されているか必ず確認しましょう。

